# CUC の CUCM 非セキュア SIP 統合のための設 定例

## 目次

はじめに

前提条件

要件

使用するコンポーネント

設定

<u>CUCM の設定</u>

Unity Connection の設定

<u>確認</u>

トラブルシューティング

## 概要

この資料はセッション開始プロトコル(SIP)の使用の Cisco Unity Connection (CUC)と Cisco Unified 通信マネージャ(CUCM)を統合ためにプロシージャを記述したものです。 この例では、SIP 統合は非セキュアです。

## 前提条件

#### 要件

次の項目に関する知識が推奨されます。

- CUCM
- CUC

#### 使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づくものです。

- CUCM 8.x およびより高く
- CUC 8.x およびより高く

本書の情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。 このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期(デフォルト)設定の状態から起動しています。 対象のネットワークが実稼働中である場合には、どのような作業についても、その潜在的な影響について確実に理解しておく必要があります。

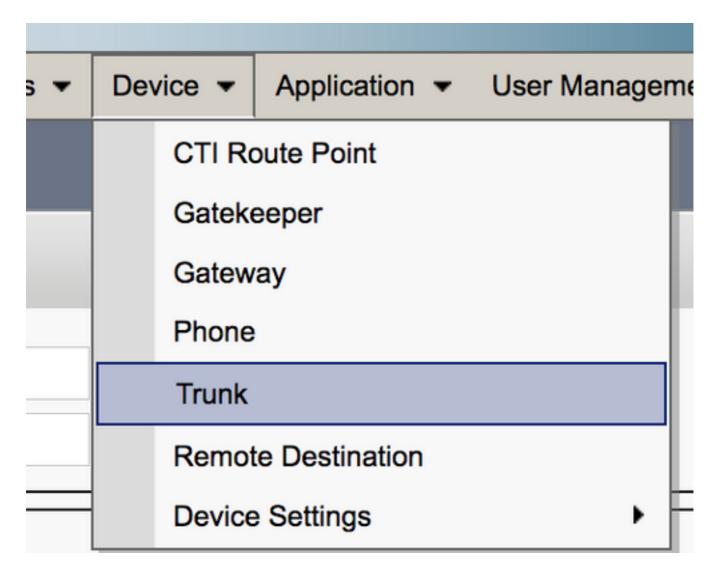
## 設定

#### CUCM の設定

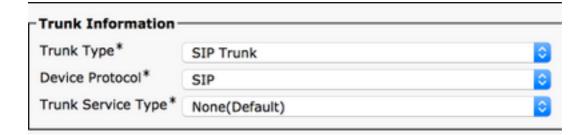
ステップ 1: CUCM 管理者ページ、システム > Security > SIP トランク セキュリティプロファイルへのナビゲート。 利用可能 な プロファイルのコピーを撮って下さい。 既定値のプロファイルは非セキュア SIP トランク プロファイルです。 新しいプロファイルで、これらのオプションをチェックして下さい; のダイアログを参照し、受け入れ、非送信要請通知を受け入れます取り替えますヘッダを受け入れて下さい。

Enterprise Phone Configuration	n	unications manager please visit our unir			
Service Parameters		r Technical Support web site.			
Security	-	Certificate			
Application Server		Phone Security Profile			
Licensing	•	SIP Trunk Security Profile			
Geolocation Configuration		CUMA Server Security Profile			
Geolocation Filter					
SIP Trunk Security Profile Information	on —				
Name*	Non Se	ecure SIP Trunk ProfileUnity			
Description	Non Se	ecure SIP Trunk Profile authenticated by null S			
Device Security Mode	Non S	Secure ©			
Incoming Transport Type*	TCP+I	TCP+UDP ©			
Outgoing Transport Type	TCP	0			
Enable Digest Authentication					
Nonce Validity Time (mins)*	600				
X.509 Subject Name					
Incoming Port*	5060				
Enable Application level authorization	1				
Accept presence subscription					
Accept out-of-dialog refer**					
Accept unsolicited notification					
Accept replaces header					
Transmit security status					
Allow charging header					
SIP V.150 Outbound SDP Offer Filtering	Use D	efault Filter			

ステップ 2. SIP トランクを作成するために、デバイス > トランクにナビゲート し、『Add New』 を選択 して下さい。



ステップ 3. SIP トランクとして型を選択して下さい。 フィールド自動にデータを入力するの他。



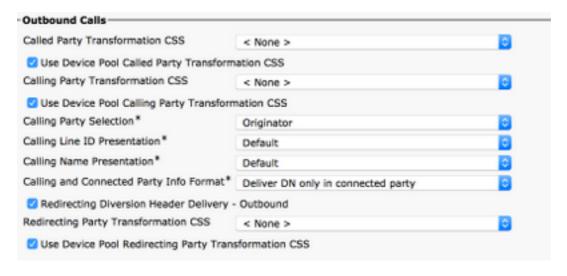
ステップ 4.名前をトランクにつけ、適切なデバイス プールを割り当てて下さい。

Device Information				
Product:	SIP Trunk			
Device Protocol:	SIP			
Trunk Service Type	None(Default)			
Device Name*	Unity-trunk			
Description				
Device Pool*	Default			
Common Device Configuration	< None >	0		
Call Classification*	Use System Default			
fedia Resource Group List	< None >	0		
ocation*	Hub_None			
AR Group	< None >	0		
Funneled Protocol*	None			
QSIG Variant*	No Changes	٥		
SN.1 ROSE OID Encoding*	No Changes	0		
Packet Capture Mode*	None	0		
Packet Capture Duration	0			

**ステップ 5: インバウンドコール**設定に関しては、電話にアクセスできる適切な CSS を選択して下さい。 また、配信**受信転換ヘッダをリダイレクトする**ボックスをチェックして下さい。

Inbound Calls		
Significant Digits*	All	0
Connected Line ID Presentation*	Default	<b>©</b>
Connected Name Presentation*	Default	<b>©</b>
Calling Search Space	< None >	<b>©</b>
AAR Calling Search Space	< None >	<b>©</b>
Prefix DN		
Redirecting Diversion Header I	Delivery - Inbound	

ステップ 6 アウトバウンドコール設定に関しては、**転換ヘッダ配信をリダイレクトする**ボックスを-**発信**チェックして下さい。

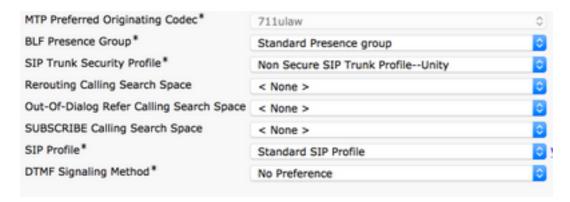


ステップ 7 宛先 アドレス フィールドでは、CUCM が接続する Unity Connection サーバの IP アドレスを入力して下さい。

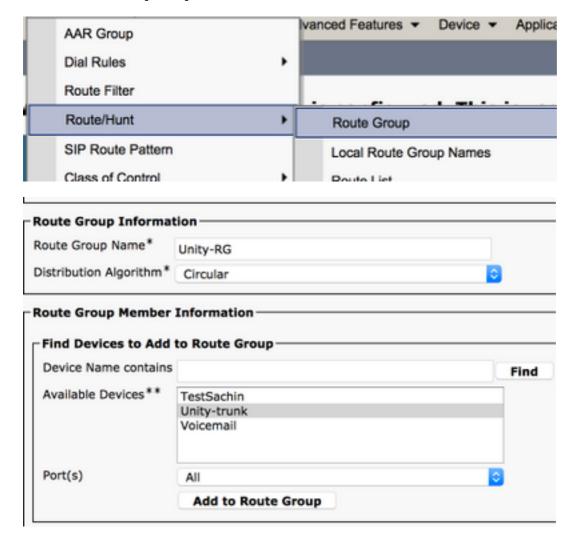


注: Unity Connection クラスタ(パブリッシャ および サブスクライバ)に関しては、2 つの SIP トランクを作成して下さい。 各 SIP トランクは 1 Unity Connection サーバを指します

ステップ 8.廃棄メニューから SIP トランク セキュリティプロファイルを選択して下さい。 選り 抜きステップ 1.で作成される新しいセキュリティプロファイルを再ルーティング CSS 選択して下さい。 この CSS は Unity Connection から CUCM に戻って転送されるコールのためのピクチャに入って来、ユーザの電話にアクセスできなければなりません。 SIP プロファイルに関しては、ドロップするから標準 SIP プロファイルを選択して下さい。



ステップ 9.ルート グループを作成して下さい。 **呼ルーティング > ルート/ハントする > ルート グループ**にナビゲート して下さい。 新しいルート グループを追加し、それに適切な名前をつけて下さい。 ステップ 2 で作成される SIP トランクを選択し、**ルート グループに**『Add』 をクリック して下さい。 [Save] をクリックします。



注: Unity Connection クラスタの場合には、作成される第 2 SIP トランクのための別途のルート グループを追加できます。 また、同じルート グループに第 2 SIP トランクを追加することを選択できます。 順序はディストリビューションアルゴリズム廃棄メニューから選択されます: 循環、ラウンドロビン、先祖など

ステップ 10. Route リストを作成して下さい。 **呼ルーティング > ルート/ハントする > Route リスト**にナビゲート して下さい。 Route リストに適切な名前を『Add New』 をクリック し、つけて下さい。 CUC サーバが SIP 中継接続を確立する CUCM サーバが含まれている廃棄メニューから **CUCM グループを**選択して下さい。

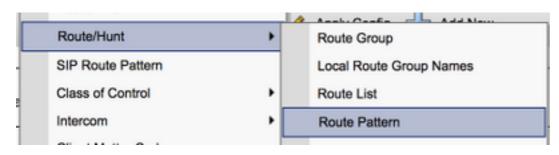
	Note i illei			
	Route/Hunt	٠	Route Group	
	SIP Route Pattern		Local Route Group Names	H
	Class of Control	•	Route List	
	Intercom	٠	Route Pattern	٦.
	Client Matter Codes			
_	e List Information  evice is trusted			
Name*		Unit	Jnity-RL	
Description				
Cisco Unified Communications Manager Group* De			Default	

**ステップ 11.** 『SAVE』 をクリック して下さい。 そこにこれをですこの Route リストに**ルート グループを**選択するオプション**掲示して下さい**。 **ルート グループを**『Add』 をクリック し、ステップ 9.で作成したルート グループを選択して下さい。

- Route List Member Information					
Route Group*	Unity-RG-[NON-QSIG]	•			
Callina Bank	. T				

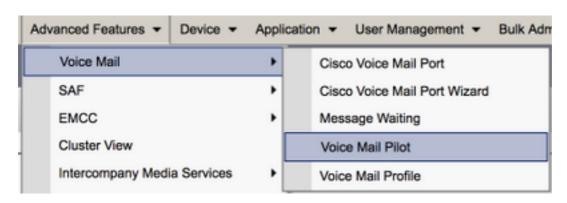
**注**: 1 トランクのためのいくつものルート グループを、それぞれ作成したら、すべてのルート グループを選択し、プリファレンスの順でそれらを配列して下さい。 CUCM は上でルート グループをコールをルーティングするために最初に選択します。

ステップ 12 ルートパターンを追加して下さい。 **呼ルーティング > ルート/ハントする > ルートパターン**にナビゲート して下さい。 単一性接続に音声メール パイロット番号を『Add New』 をクリック し、提供して下さい。 これは Unity 接続サーバに呼出すべき数ユーザ 使用です。 ステップ 10 でドロップする作成されるから Route リストをオプション **ゲートウェイ/Route リスト**選択して下さい。

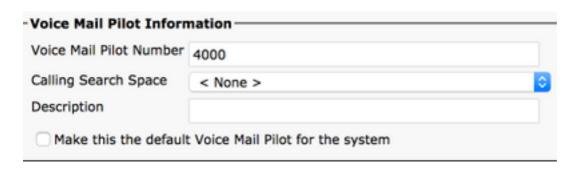


Pattern Definition			
Route Pattern*	4000		
Route Partition	< None >	0	
Description			
Numbering Plan	Not Selected	0	
Route Filter	< None >	0	
MLPP Precedence*	Default	0	
Apply Call Blocking Percentage			
Resource Priority Namespace Network Domain	< None >	0	
Route Class*	Default	0	
Gateway/Route List*	Unity-RL	O (8	Edit)
Route Option	<ul> <li>Route this pattern</li> </ul>		
	Block this pattern No Error	0	

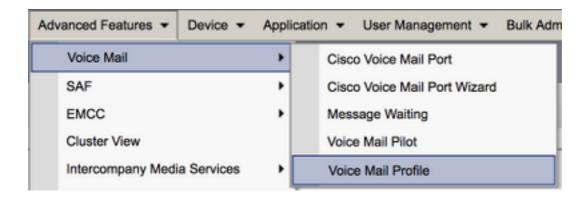
ステップ 13 音声メール パイロット番号を、ナビゲート **進んだ機能 > 音声メール > 音声メール** / パイロットに追加するため。



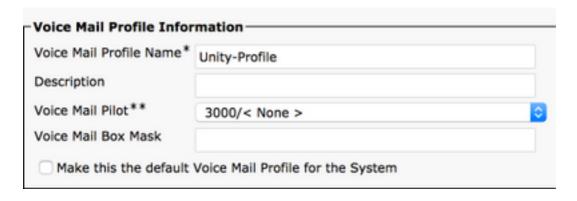
ステップ 14: 音声メール パイロット番号を『Add New』 をクリック し、提供して下さい。 この数はステップ 12 で作成されるルートパターンを一致する必要があります。 これに全体の CUCM クラスタのためのデフォルト音声メール パイロット番号をすることを選択できます。 これをするために、チェックはこれにシステムのためのデフォルト音声メールパイロットをします



ステップ 15: このボイスメール システムのための音声メール プロファイルを追加して下さい。 進んだ機能 > 音声メール > 音声メール プロファイルへのナビゲート。



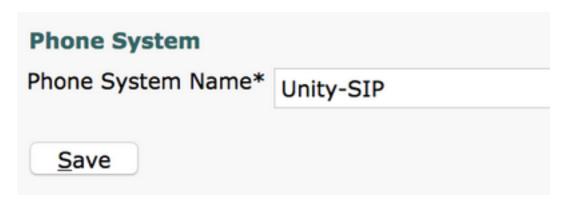
ステップ 16: 適切な名前を『Add New』 をクリック し、つけて下さい。 ステップ 13 で作成される音声メールパイロットを選択して下さい。 ドロップするから。 これにシステムのためのデフォルト音声メール プロファイルをすることを選択できます。 これをするために、チェックはこれにシステムのためのデフォルト音声メール プロファイルをします。



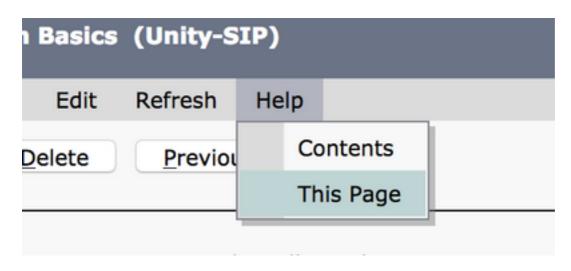
#### Unity Connection の設定

ステップ 1. CUC 管理者ページへのナビゲートはテレフォニー 統合を拡張し。 優先買受権を、**電** 話 システム選択して下さい。

**ステップ 2.**電話 システムに名前を『Add New』 をクリック し、つけて下さい。



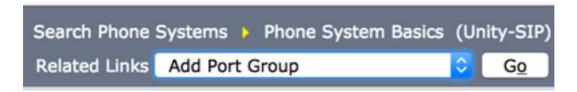
**ステップ 3**: デフォルトは電話 システム 基本 ページで使用されます。 電話 システムのための追加設定についての情報を**助けるために**表示するために、ナビゲート > **このページ。** 



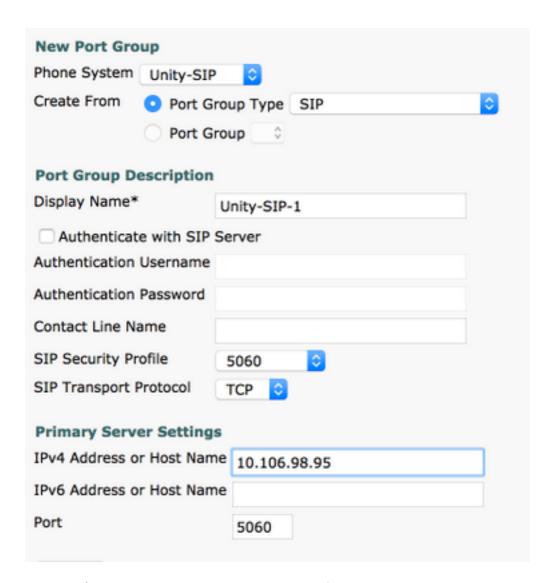
ステップ 4. [オプションの] CUCM ユーザを CUC にインポートするために、電話 システムの AXL サーバを設定します。 **編集するべき**ナビゲート > Cisco Unified Communications Manager **AXL サーバ**。



**ステップ** 5.電話 システム基本ページに戻るナビゲート。 右上隅で、関連リンク メニューからの **ポートグループを**『Add』 を選択 して下さい。



ステップ 6.ポートグループを作成して下さい。 ポートグループに表示名を提供します。 SIP にポートグループ型を変更して下さい。 この SIP トランクが登録する CUCM サーバの FQDN IP アドレスを入力して下さい。



ステップ 7.右上隅の関連リンクに行き、ポートを『Add』 を選択 して下さい。



**ステップ 8.**望まれるポートの数を入力して下さい。 適切な**電話 システム**および**ポートグループ** 名前を選択し、**保存を**見つけて下さい。

New Phone System Port					
Enabled					
Number of Ports	5				
Phone System	Unity-SIP 😊				
Port Group	Unity-SIP-1				
Server	cuc1052 😊				
Port Behavior					
✓ Answer Calls					
✓ Perform Message Notification					
Send MWI Requests (may also be disabled by the port group)					
✓ Allow TRAP Connections					

注: サーバ廃棄メニューから、パブリッシャ CUC サーバを選択し、ポートを作成して下さい。 サブスクライバ CUC サーバのためのポートを追加するために、同じ ポート グループ Unity-SIP-1 にナビゲート し、右上隅の関連リンク メニューからポートを『Add』 を選択して下さい。 Port ページ新しい電話 システムでサーバ 廃棄メニューから加入者サーバを選択して下さい。 また、サブスクライバ ポートのためのさまざまなデバイス ネーム プレフィックスで同じ電話 システムの新しいポートグループを作成して下さい。

ステップ 9.テレフォニー 統合 > ポートグループに戻ってナビゲート し、SIP ポートグループを選択して下さい。 > サーバは編集し、フェールオーバーのための同じクラスタの追加 CUCM サーバを追加するためにナビゲート します。 注文番号の助けによってプリファレンスを割り当てて下さい。 順序 0 に 1 に、2 等先行している最も高いプリファレンスがあります。 ポートは順序 0 の CUCM サーバに登録します。 このサーバが利用できない場合、ポートはリストのそれに続くサーバに登録します。

ポートのために**利用可能 な場合** Higher Order CUCM サーバに戻って落ちるために**高位 Cisco** Unified Communications Manager への再接続をチェックして下さい一度によって利用可能になる。 さもなければ、ポートはより低い 優先度 サーバに登録済みに残ります。

#### 確認

このセクションでは、設定が正常に機能していることを確認します。

ポートが登録を解除されれば、

ステップ 1: ポートが Unity Connection で正常に作成されるかどうか確認して下さい。 テレフォニー 統合 > ポートへの Nagivate。

Unity-SIP-1-001	Unity-SIP	cuc1052	X	X	X	X	X
Unity-SIP-1-002	Unity-SIP	cuc1052	X	Χ	X	Χ	X
Unity-SIP-1-003	Unity-SIP	cuc1052	X	X	X	X	X
Unity-SIP-1-004	Unity-SIP	cuc1052	X	Χ	X	X	X
Unity-SIP-1-005	Unity-SIP	cuc1052	Х	X	X	Χ	X

ステップ 2.テレフォニー 統合 > ポートグループへのナビゲート。 SIP ポートグループを選択して下さい。 関連リンク ドロップダウン リストで、チェック テレフォニーの設定を選択し、電話システム統合設定を確認するために『Go』 を選択 して下さい。 テストが正常ではない場合、タスクの実行はディスプレイ 1つ以上のメッセージがとのステップを解決する生じます。 問題を訂正し、接続を再度テストして下さい。

# トラブルシューティング

現在のところ、この設定に関する特定のトラブルシューティング情報はありません。